

【低炭素モデル地区事業の公募について】

名古屋市では、駅そば生活など低炭素な生活の実現に向けて、「低炭素モデル地区」の形成を目指しています。

そこで、再開発事業などのまちづくりにあわせ、先進的な低炭素技術の率先導入を目指した事業者等からの提案を募集します。

申請をいただいた提案を、外部の専門家による検討会議において確認し、「低炭素モデル地区事業」として名古屋市が認定します。

なごやでいちばんの
環境に配慮したまちづくり
探しています！

1. 対象事業

駅そば（鉄道駅から概ね800m圏内）における、0.5ha以上の再開発事業等であり、他の同規模の地区と比べ温室効果ガス排出量25%以上の削減を目指すものを対象とします。

生活利便施設や住宅を含む複数建築物が対象となる事業。

2. 地区の認定について

事業者等から提出された事業計画について、学識経験者等による助言・検討を加え、基準を満たした地区を「低炭素モデル地区」として認定します。

3. 認定後の支援

整備・運用の各段階において、次のような支援を行います。

- ・学識経験者等により地区の特性に応じた技術情報の提供
- ・整備にあたって課題となる許認可等に関する国等との協議
- ・モデル地区内における環境局との協働事業についての検討

4. 公募の詳細について

詳細につきましては、下記アドレスからご確認いただけます。

<http://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000054439.html>

【問い合わせ先】

担当：名古屋市環境局環境企画部環境企画課

住所：名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

電話：052(972)2684 fax：052(972)4134

e-mail：a2684@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

低炭素モデル地区事業公募要領

概要版

名古屋市

低炭素モデル地区事業を募集しています

環境先進技術を集約し、自然との調和、省エネルギー、温室効果ガス排出量の大幅な削減を可能とした、魅力的でモデルとなるまちづくり。
名古屋市では、そのような持続可能な未来のまちづくりを目指す事業計画を求めています。

未来のなごやの環境を考え、高度な環境目標を掲げた事業計画を実施しようとお考えの皆さま、「低炭素モデル地区」への認定を目指してご応募ください。



【歩いて暮らせる生活圏】

- ・ 鉄道駅から800m圏内に、住宅や生活利便施設を配置し、公共交通によるライフスタイルの実現を目指します。



- ・ 公共交通機関の利便性を活用した生活圏を目指します。



【風・水・みどりを活かした暮らし】

- ・ 豊かなみどりの空間や水辺空間を活用し、風を導き、暮らす人が憩いや快適さを享受できる空間整備を目指します。



- ・ 地域の自然や文化を活かし、自然環境と調和した空間整備を目指します。



「低炭素モデル地区事業」は

様々な取り組みの集約により
一般的な事業計画と比較して

25%以上のCO₂ 排出量削減を目指します。



【地域貢献】

- ・ 地区に組み込まれた様々な環境技術の効果を最大限に発揮するため、暮らす人・働く人の学習機会を設けます。
- ・ 地区を活用し、持続可能な暮らしを育む、まちの担い手の育成に取り組みます。



【省エネルギーな住宅・建築物】

- ・ 環境先進技術を集約し、エコで快適な住宅・建築物の整備を目指します。
- ・ 自然と調和した、新しい住宅・建築群の形成を目指します。



【エネルギーの有効活用】

- ・ 再生可能エネルギーなどの活用により、持続可能で環境負荷の少ないエネルギー環境の整備を目指します。
- ・ 地区を面的にとらえ、エネルギーの共同利用や電力融通などのエネルギー対策に取り組みます。



【くるまに頼らない暮らし】

- ・ 自転車・歩行者にとって、安全・快適な空間整備を目指します。
- ・ カーシェアリング・コミュニティサイクル等の環境整備や運用に取り組みます。

